

クラリベイト・アナリティクス

8月30日（水） 9:20-10:50 中会場B（5階）

世界に発信する大学～未来を創るブランド向上戦略～

政府が推進している大学戦略の一つとして、世界的な認知向上が挙げられます。日本の研究力や研究活動の停滞が危惧されている昨今、国内外から良質な学生や研究者を呼び込み、獲得することは大学における重要な課題となっています。また、少子化時代における優秀な人材の取込み、大学ランキングへの対応、産学連携の推進などにおいても、大学のブランド力は非常に重要なファクターです。

本セッションでは、優れた研究業績や研究・教育環境、産学連携の実績例など、ブランド力向上のための取組例を、「教育」「研究」「企業」の3つの視点から、具体的な事例紹介と、議論の場とすることを目的としています。また、弊社で世界の大学を対象に実施した「レピュテーション調査」の結果分析からも、日本の大学の強み・弱みをご紹介致します。

オーガナイザー／司会者



中村 優文：クラリベイト・アナリティクス
学術情報事業ソリューション部 部長

国内大手シンクタンクにて国内外における再生可能エネルギー・スマートグリッド等の政策・市場調査を担当。クラリベイト・アナリティクス（当時トムソン・ロイター）入社後、リサーチ&コンサルティングサービスチームにて、学術文献引用データベース（Web of Science）および各種データ分析・調査等を通して、大学・研究機関の研究戦略・施策の立案支援に従事。昨年より、学術情報事業に関する全製品（Web of Science、InCitesなど）および分析サービスを総合的に提供するソリューション部を統括。

講演者



サンドウー・アダルシュ :

電気通信大学 学術院・大学院 情報理工学研究科
基盤理工学専攻 教授・学長補佐 (国際広報)

英国出身。1986年、英国マンチェスター大学でPhD取得。東京大学生産研究所、(株)富士通研究所、ケンブリッジ大学カベンディッシュ研究所、東京工業大学・量子ナノエレクトロニクス研究センターで研究を続け、2010-2015まで豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所教授・副所長・学長補佐を務め、2015年4月より国立大学法人電気通信大学・学術院・大学院情報理工学研究科・基盤理工学専攻・学長補佐 (国際広報) をつとめる (現職)。



沼口 徹 : 千葉大学 産業連携研究推進ステーション シニアURA

岡山大学、東京工業大学でシニア URA として研究支援 (研究大学強化ファンド (2億円×10年間) やSIP獲得) 経験、民間時代の研究 (学会賞2件) ・経営 (外資、事業化検討) の経験を活かし、企業様には大学の先端科学の社会実装支援を、研究者には社会ニーズに接し新たな研究シーズ獲得の機会増大となるよう、共同研究を通してご支援致したいと思っています。



江川 丈晴 : 近畿大学 総務部広報室 課長補佐

大学卒業後、学校法人近畿大学へ入職。通信教育部、入学センターを経て広報部立ち上げメンバーに抜擢。Webサイトの企画運営を中心に、危機管理、ニュースリリース、記者会見実施など、幅広く担当し、4年連続「志願者数日本一」達成に貢献。2017年4月より現職。



柳沢 文敬 : クラリベイト・アナリティクス リサーチ&コンサルティング・サービス コンサルタント/データサイエンティスト

学術文献 (Web of Science) 、知的財産 (Derwent Innovation) 等のデータベースを活用したカスタムリサーチ、コンサルティングサービスを担当。大学・研究開発法人の研究戦略立案のための調査研究、企業・大学等の研究開発パートナーの探索、各種定量・定性データの統計解析やデータマイニング等を実施。